5歳児ばら組に進級した子どもたち

ー（赤線）囲みは5歳児、
ー（黄線）囲みは4歳児、
ー（緑線）囲みは教師
の様子や言葉です。

昨年度は2階の保育室で過ごしていましたが、園庭と保育室を行き来しやすいように、1階の保育室に引っ越しをしました。
新しい赤色の名札、新しい保育室、新しい担任にドキドキ・わくわくしながら 5歳児ばら組としての生活が始まりました。

たんぽぽ組のときに植えたチューリップ、上の園庭にあるけど、そのままでいいかな？

上にあったら水やりするの忘れそう

このままでもいいやん

植木鉢を下に持って行けばいいんじゃない

そうやな。やっぱり下がいいわ

下のどこに置く？

朝来たらすぐに見えるところ

ここならお日様当たるし

「〇〇ちゃん、隣に置こう」と友達と一緒に保育室の近くにチューリップの鉢を置きました。

先生、大きいマットがいるわ

ばら組だけでも運べるで

前のばら組さんみたいにジャンプしたい

ジャンプ！

応援して欲しい

がんばーれ がんばーれ

木登りジャンプ

昨年の5歳児が遊んでいた木登りジャンプに挑戦することにし、皆で用具を運んで遊びの準備をしました。最初はドキドキしていた子も、友達が跳んでいる様子を近くで見たり、先生や友達の応援に励まされたりして、この日の内に5歳児全員が木の上から跳ぶことができ、翌日からも繰り返し遊ぶようになりました。

４歳児が入園

昨年度から、『こんにちはようちえん』で交流していた友達が入園してきました。
一緒に過ごす保育室の部屋を5歳児が色画用紙でつくったタンポポで飾り、入園式では『おめでとう』の気持ちを込めてお祝いの歌を歌ったり、折り紙でつくったチューリップのペンダントをプレゼントしたりしました。

4歳児にとっては初めての集団生活。担任の先生や5歳児、近くにいる友達と関わりながら一緒に過ごすことの楽しさを感じているようです。

トランポリンジャンプ

園庭で遊んでいる友達の姿がよく見えるようにテラスにござを敷き室内の遊具を出しました。

登園途中に見付けたカタツムリの家を先生や友達とつくっています。

5歳児がしていることを見よう見まねでしようとする4歳児。5歳児は自分が4歳児のときにしてもらったように言葉で伝えたり手本を見せたりしながら優しく関わる姿が見られています。
そうして関わってもらった4歳児は、今度は友達に優しく伝えようとしていました。

ジャンプしたい

動かないように押さえておくね

巧技台からジャンプ

後ろから押してあげるで

私はハンドルもってあげる

木登りジャンプしてみたい

ちょっと手を持って。出来そうな気がする

そおっとゆっくりだよ

怖いよ

こっちの足をここにして。手はここを持ったらいいよ

お団子つくりたい

たぬきっこ（預かり保育）でつくったから教えてあげる

お団子冷蔵庫に入れておこう

5歳児が掘った穴を冷蔵庫に見立て、穴の中に4歳児がつくった泥団子を片付けていました。